

令和2年7月22日

草津小学校PTA会員様

親子行事等アンケート結果について（報告）

草津小PTA会長 渡邊康治

会員の皆様には草津小PTA活動につきまして、日頃より格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。先日、会員の皆様にお願ひした「親子行事等のアンケート調査」の集計ができましたので報告させていただきます。ご多忙の中ご協力大変ありがとうございました。

回答総数は84（全会員159中53%）でした。どのアンケート用紙にも、真剣で誠実なご意見がたくさん書かれておりました。全体的な傾向をみるために、アンケートの内容ごとに5段階〔⑤推進、④実施、③中間、②慎重、①中止〕に区分けしてみました。

全体的な傾向	合計	6年	5年	4年	3年	2年	1年
⑤推進	9	5	0	1	1	0	2
④実施	25	10	0	4	4	4	3
③中間	14	5	3	1	1	2	2
②慎重	8	2	1	2	0	2	1
①中止	28	6	9	3	4	2	4
合計 (兄弟のいる家庭の回答数)	84	28	13 (1)	11 (1)	10 (6)	10 (4)	12 (7)

全体的な傾向として「⑤④の推進・実施したいと考えている人：40%」と、「②①慎重・中止を考えている人：43%」が、ほぼ同数でした。

すべてのご意見は学年ごとに清書し、ホームページにて掲載させていただきます。誤字等がありましたら、小学校までご連絡ください。各段階の代表的な意見を紹介します。

⑤推進：町の祭りも全て中止で、子どもの楽しみが無くなっています。親子行事は子どもにとってもうれしいことだと思う。親も子どもの様子が見られるので、良いと思う。個人的に、親子行事はやっていただきたい。

- ④**実施**：「コロナに感染するのは怖い」この気持ちは心のどこかにありますが、小学校最後の年の思い出がないなんて、本当に悲しいです。自粛で学習の時間が少なく大変だとは思いますが、子どもの意見を聞いてやってほしいと思います。(中略) 全てにおいて、感染予防は必要だと思いますが、いろいろな案を出し合い、一つでもいいから何かやってほしいと思います。
- ③**中間**：全部は無理でも、やり方を考えてできるものは実施したい。でも、感染症リスクを考えると自粛はやむを得ないかなとも思います。
- ②**慎重**：親子で一緒に行く行事なので、楽しみにしている行事の一つではありますが、感染症のリスクや授業時間数の確保の為、中止となってしまうのは、やむを得ないのかなと思います。
- ①**中止**：できれば例年のように、子どもたちと楽しい時間をすごせる「親子行事」をぜひ行いたいところですが、今年ばかりは密を避けられないことに不安と心配しか浮かびません。(中略) 今、感染のリスクから子どもたちを守るには、密集の機会をできる限り控えるのが最善だと思います。第2波の心配も尽きません。今年ばかりは我慢し、皆で健康に学校生活を送れるよう家庭から応援したいと思います。

どのご意見も、子どもたちの『安全』、『学習』、『思い出』をかなえてあげたいとの強い愛情を感じます。読みながら、「感染症リスクへの恐れはよくわかる。しかし、すべてを中止にするのではなくて、感染症予防の徹底と授業時間の確保がしっかりできれば、親子行事は実施できるのではないだろうか。こんな時だからこそ、形や前例に捕らわれず、みんなで知恵を出し合い、子どもにとってよい思い出ができるようにしてやりたい。」と思いました。また、それぞれの学年ごとに考えや想いの違いがみられ、一概に実施する・中止するとの判断はできないと感じ、学年ごとに話し合いの場を設けることにしました。

この結果と想いをもとに、「親子行事」や他の学校行事の実施について小学校と話し合いました。小学校としては、先日(7/7)諸行事のお知らせをしたとおり、「感染症対策を徹底」しながら「児童の学びの保障」を行う。「充実した学校生活」については状況を見ながら可能なものは検討し慎重に実施する(状況によっては中止等の変更もある)との方向性であることを再度確認しました。

つきましては、「親子行事」について、下記の通り臨時会議を開催いたします。

期 日：令和2年8月18日(火) 2学期始業式の日です。
時 間：本部役員は午後2時より(会議室にて)
学年委員は午後3時30分より(体育館にて)
内 容：学年「親子行事」を「実施する・実施しない」について

本当にたくさんのご意見をありがとうございました。学年委員さんにはご足労をおかけしますが、何卒よろしく願いいたします。